

検討テーマ「子育てと仕事の両立ができる社会～女性がより活躍できる札幌を目指して」 ご説明資料

令和元年度 札幌市行政評価 市民参加ワークショップ

行政評価委員会・市民参加ワークショップの役割と位置づけ

行政評価委員会について

市の施策・事業等を第三者の視点で評価する札幌市の附属機関で、市役所外部の専門家から構成されています。

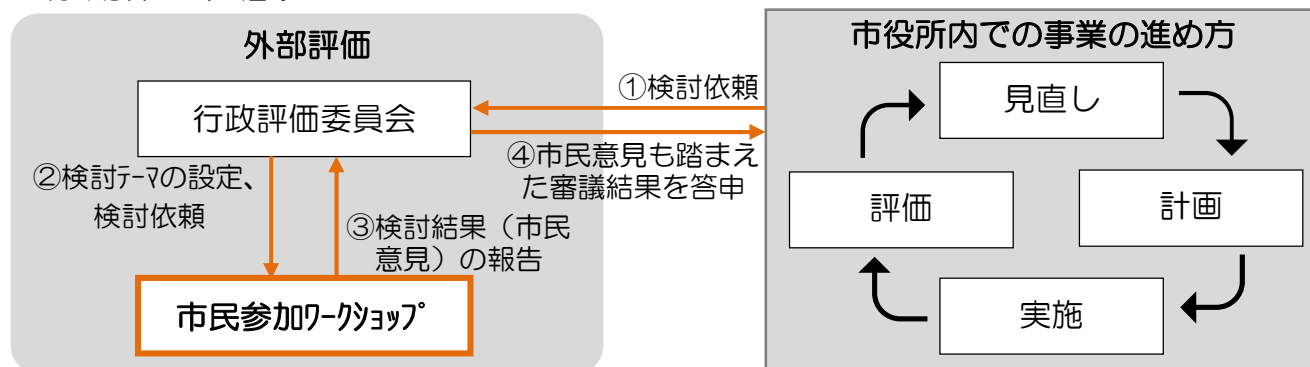
札幌市が行う事業の必要性や効果、課題や改善策について審議し、多様な観点の確保のため実施しております。評価の結果は、事業の見直し・改善に活用されます。

市民参加ワークショップについて

行政評価委員会で審議するテーマの中から、特に市民生活と関わりが深く、**市民目線・市民感覚で議論することが必要と考えられるテーマについて、市民の方々からご意見をお聞きするために実施するものです。**

市民ワークショップで出された意見は、行政評価委員会での審議に活用されます。

■行政評価の仕組み



行政評価 市民参加ワークショップにおける検討テーマ選定理由

昨今、少子高齢化などの理由から、様々な業種で労働力の不足が顕在化しつつあります。そのような中、女性の就業など社会における女性活躍への期待が高まっています。

札幌市は人口に占める女性の比率が高いまちですが、働く女性の比率は全国と比べて低くとどまっています。一方で、結婚等を理由に離職する女性が多く、現在仕事をしていない女性の就業希望の割合は高い状況となっています。

以上を踏まえると、男女共同参画社会※を推進するという観点から、また、活力ある札幌を維持していくためには、女性がより活躍できる環境を整えていく必要があります。

これらを踏まえ、札幌市行政評価委員会では、市民ワークショップで検討いただくテーマとして「**子育てと仕事の両立ができる社会～女性がより活躍できる札幌を目指して**」を設定いたしました。

（※男女共同参画社会：性別に関わりなく人権を尊重し合い、責任を分かち合い、それぞれの個性と能力を十分に発揮し、誰もがその利益を均等に享受することができる社会）

市民参加ワークショップについて

ご検討いただくこと

検討テーマ「**子育てと仕事の両立ができる社会～女性がより活躍できる札幌を目指して**」に則り、次のことについてご意見をいただきたいと思います。

第1回ワークショップ（8月24日〔土〕）：

女性がより活躍できる社会に必要なこととは？

第2回ワークショップ（9月8日〔日〕）：

女性がより活躍できる社会の実現に向けて、市民・企業・行政はどのような取組を行うべきか

第1回ワークショップまでをお願いしたいこと

重要！

1. 本説明資料をよくお読みください

ワークショップでは、説明や質疑応答の時間はなるべく短くして、皆様からご意見・アイデアをいただく時間を長くとりたいと考えています。そのため**お送りした資料を事前によくお読み頂きますようお願いいたします。**

2. 「事前質問票」をお送りください

お送りした資料等をお読みにになり、検討テーマや札幌市の取組、行政評価、ワークショップについて**何かご質問・疑問点があれば、同封の事前質問票にて8月21日（水）までにお寄せください。**第1回ワークショップにて回答申し上げます。

なお、第1回ワークショップでもご質問の機会は設けますが、話し合いの時間を長く取るため、**ご質問はなるべく事前質問票にてお寄せください**ますようお願いいたします。

3. ワークショップテーマについてお考えください

ワークショップがより活発に行われるよう、第1回ワークショップの検討テーマ「**女性がより活躍できる社会に必要なこととは？**」について、考えておいていただければと思います。特に「**課題としてどのようなことがあるのか**」について、当日ご意見を伺えれば幸いです。事前質問票でお送りいただく必要はございません。

ワークショップの進め方

- ・ご参加の皆様には 5～6 名程度のグループに分かれていただき、専門のテーブルファシリテーター（司会者）の司会・進行により、話し合いを行っていただきます。
- ・模造紙やふせん、シールなどを使った作業を通じて、気軽な雰囲気の中、話し合いを進めていきたいと考えています。